

「グリーンケア流山」はこんなことをやっています。

当NPOでは元気なシニアを対象に、「自宅の庭木を自分の手で管理する」ことを目指して年5回程度、主に市民活動推進センターで「庭木の手入れ講習会」を開催し知識・技能を講習しています。

講習会は 1回だけではなかなか理解しにくいので、

- 1.樹木の構造と生育の仕組み
- 2.肥料の効用と施肥の方法
- 3.害虫・病気の発生メカニズムと対応方法
- 4.樹木の種類に応じた剪定方法
- 5.刃物の研ぎ方・四ツ目垣の作り方

などの内容を、講義と実技実習で繰り返し教習しています。

講習会はどの回からでも参加自由で、スケジュールが合わず出席できなかった場合でも毎回冒頭に、前回までの復習ポイントを説明し、質疑応答も行ない理解活動に努めています。

*参加費用---毎回300円程度(資料費・通信費)---竹材等材料費の有無により変動します。



1. 公園での実技実習

多くの種類が見られる竹垣の中でも、基本となる四ツ目垣の製作です。結び方も植木作業全般に共通する手法です。



2. 教室での講義

毎回配布するテキストに基づき、プロジェクターを活用し説明します。また、質疑応答も活発に行なわれています。